

令和５年度 第２回深谷市上下水道事業運営審議会 概要

日 時	令和６年３月２１日（木） 午後１時３０分～午後３時００分	
会 場	岡部浄水場内 浄水管理棟２階会議室	
出席者	委員 15名	大谷委員、内田委員、武田委員、梅澤委員、岡田委員、栗田委員、河田委員、大渡委員、今井委員、森田委員、本田委員、高野委員、武田委員、山崎委員（副会長）
	事務局	宮下環境水道部長、村尾環境水道部次長兼企業経営課長、神田水道工務課長、武田下水道工務課長、中島企業経営課課長補佐、荻野水道工務課課長補佐、小林企業経営係長、新井料金係長、飯塚水道工務課施設係長、松下主任、名取
欠席者	岩崎委員（会長）	
配付資料	資料１ 水道基本計画 資料２ 令和６年度深谷市上下水道事業会計予算の概要	
議事内容	（１）深谷市水道基本計画について…資料１参照 【概要】 基本計画とは概ね５０年後の人口推計を基に将来の水需要を見据えたうえで、今後２０年の整備計画を策定する。しかしながら、水需要の減少に伴い給水収益が減少しており、今後の水道事業経営環境は厳しい状況になるといえる。こうした中で、管路を法定耐用年数（４０年）で更新すると更新重要が増大することから、管路の特性に応じた更新基準を設定し整備を進めていく。また、施設の更新費用を抑制するため施設の統廃合を推進していく。 【質疑応答】 ・管路の更新基準の設定根拠について ダクタイル鉄管協会等の実験や検証結果、日本水道協会の認証項目をクリアしているなど更新基準年数は科学的根拠に基づくものと認識し、更新基準を設定した。 （２）令和６年度深谷市上下水道事業会計予算の概要…資料２参照	